



見る
聞く
さがす
夢がある

日立市民の
生涯学習

百年塾ひろば

第43号 発行日/1999.6.20
発行/ひたち生き生き百年塾推進本部
編集/百年塾広報部
事務局/生涯学習課 ☎0294-23-9150
〒317-0064 日立市神峰町1-6-11

共に育つ地域と学校 ゲストティーチャー制度はじまる

定期総会が5月14日(金)に開かれ、事業や予算などが審議されました。今年度は各部会とも市民の生涯学習「百年塾」のきっかけづくりや、サポート事業を進めていきます。また、本部長が櫻村市長に引き継がれました。

百年塾は市民、企業、行政が連携しながら生涯学習によるまちづくりを進めていきます。学校教育、広報、企業、市民教授、事業の5つの部会と2つのグループでは、「出会いを創るまち」をテーマに、市民の活動をサポートしながら、共育の機会を創ります。

ゲストティーチャー制度 学校教育部会

楽しい幼稚園や学校づくりを生かそうと、百年塾独自の「ゲストティーチャー」制度をスタートさせました。ゲストティーチャーには約350名の市民教授が登録しました。この人たちの知識や経験、技術などを活かして有効な支援をしていきます。

百年塾推進園・校の活動も平行して応援します。

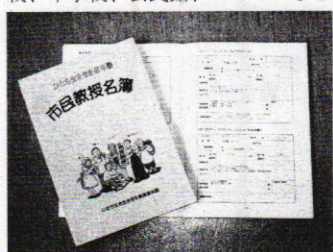
また、学校施設を地域に開放するなどの生涯学習拠点づくりを進め、開かれた学校に関する意識調査も実施する予定です。



6月9日の説明会には、ゲストティーチャー約150名が参加。幼稚園や小学校からは活用の実践例が報告されました。

ご利用ください

新しい「百年塾市民教授名簿」が完成しました。市内の幼稚園、小学校、中学校、公民館、コミセンなど



出前講座などでPR 企業部会

企業や企業で働く人へ百年塾PRにつとめます。社内報など掲載依頼するほか出前講座などを開催し、多くの市民が集まる場への出展も計画します。

また、企業人の参画を促す「働く人たちのための生涯活動を考えるつどい」なども開催します。

ホームページで情報発信 広報部会

機関紙「ひろば」で全世帯に百年塾の情報を届けるほか、市内のあらゆる分野の広報担当者を対象とした広報セミナーや広報紙づくりの相談日を設け、編集にかかわる人の支援をします。

また、百年塾ホームページでも市民の楽しい活動のようすを届けます。アドレス <http://www.hidecnet.ne.jp/tiki100j/index.htm>

に配布してありますので、ご利用ください。なお、必要な方にはお分けします。

百年塾ビデオ

平成10年度版の「百年塾ビデオ＝百年塾する人この指とまれ」ができました。

百年塾の目指すものや活動が、分かりやすく編集してあります。上映時間は約20分です。貸し出しますのでさまざまな会合などでご利用ください。

■お問合せは
百年塾サロン (23-9165)

共に学び教え合う 市民教授部会

市民教授の再登録で、新しい名簿ができあがり、市民の公共施設に配布しました。約550の分野で登録した市民教授を中心に、いつでも、どこでも、なんでも、学び教え合う活動を多くの市民と共に進めます。

また、学校教育部会と共に、ゲストティーチャーの活動を支援します。

自主グループガイドブック作成 事業部会

市民対象の後援会などの開催、地域との連携で百年塾運動をPRするほか、自主グループのガイドブックを作成します。他の団体とも連携し



た事業を開催します。

いきがい探し 働く女性によるワーキングチーム

身近な問題や関心事をテーマに後援会や交流会を開催して、働く男女が仕事以外のいきがいを見つけるための活動をします。

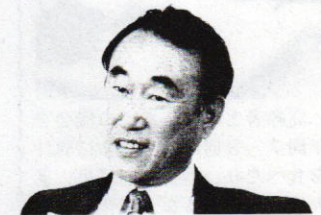
豊かに生きるために 熟年研究会

多くの定年退職者が「セカンドライフを豊かに生きる」ために、ゼミの開催、情報提供、ガイドブック作成など積極的に行っています。

また、企業内で行われるセカンドライフセミナーでは、経験談を紹介しながらお互いの生き方を考えます。

本部長インタビュー 市民の心をつなぐ百年塾に!

日立市長 櫻村 千秋



ご出身や、これまでの仕事、趣味などについて

● 日立で生まれて、その後ずっと日立に住んでいます。仕事は県の土木部や財政課などでしてきました。特に衛生部の時、県立医療大学を短期間でつくったことが、強く頭に残っています。

趣味は、いろんなことをやってきましたが、碁をうつとか、俳句をつくるとか、一貫して続けているものはありません。

百年塾に対して、当事者となった今、どんな風に見えていますか

● 外部で見ているときと、見方が変わったとは思っていません。考えていた以上に高いレベルの活動をしていると思います。八郷町の農村型とでもいうか、良い生涯学習もみてきましたが、百年塾はこれらとまた違った味をもつ、なにか都会型とでもいうか、日立市が他に比べて、誇れるものの一つだという気がします。

生涯学習について

● 人間の生きざまとして、一人で出来るものと、出来ないものがありますが、それらをお互いに助け合って、何かを学び、何かに熱中し、能動的に生き続けること。そして人生最後まで「健康で安らかに生きる」この過程が生涯学習だと思います。

百年塾は市民主導型です。これ

について

● 当然、市民で出来ることと、行政でなければ出来ないことがあります。百年塾をつくった理念を忘れず、信念を持って活動を続けたらよいと思います。今は江戸時代の後期と似ている動きがあると思います。幕府や藩とは別に、民間で種々のことを勉強し、活動して、新しい日本をつくり上げてきました。そんな風に、行政とか、市民とかをあまり意識せず、かつ基本的スタンスはきちんととって活動していけば良いと思います。

百年塾の今後について

● 百年塾として、健康に関する取り組みがあってもよいのではないのでしょうか。百歳まで健康で生きるというつもりで、テーマの中でも取り込んだらどうでしょう。時代も動いていますから、新しい人たちの考え方も取り入れ、市民の心をつなぐ共同体として、従来以上の活動を続ける。そして20周年、30周年を威張って祝えるようにしましょう。

遊楽フェスタ

合い言葉は「みんなで楽しもう」

緑がまぶしい晴天に恵まれた5月30日、田尻コミセンで、北部地区市民教授ネットワークが中心になって行、第4回遊楽フェスタが開かれました。

オープニングは10時ですが、駐車場に店開きした約30軒のフリーマーケットでは、9時半にはすでにお客が集まってきて値段の交渉が始まっています。また裏の広場ではうん打ちの真っ最中。にぎやかなフェスタの幕開けとなりました。

実行委員長の話によれば、今年のねらいは「子どものような気持ちで遊楽フェスタをやりよう」とのこと。さらに今年は百年塾市民教授だけではなく、婦人会、コミュニティ、老人会などにも呼びかけ、地域の人たちとともに楽しむフェスタをめざしました。

子どもたちの参加にも期待が込められ、田尻小学校の児童の版画作品



も展示されました。バルーンアートのコーナーでは、昨年の百年塾フェスタにスタッフとして参加した中学生たちが活躍。眼を輝かし、生き生きと動いています。子どもからお年寄りまで、地域の人々が一緒になって盛り上げ楽しんで遊楽フェスタとなりました。

くこれからの おもしろゼミ

- 茶道・お茶の楽しみ方 伊藤倫子 7/10土14:00~16:00 助川コミセン
- シルバーフラワーアレンジメント 飯沼達子 7/11日10:00~12:00 泉が森公民館
- ハーモニカ演奏を楽しもう 河野孝重 7/11日10:00~12:00 泉が森公民館
- 手打ちそば 瀬谷正二、岡本静江 7/11日10:00~17:00 かみすわ山荘 1000円/人
- 草花・ガーデニング(吊り花) 杉田明子 8/1日10:00~12:00 青少年ホーム 2000円/人

広報セミナー

聞きたいことがいっぱい

百年塾では第1回広報セミナーを5月22日らばーるひたちで開催。120名の参加者が「編集の基本と写真の撮り方」について学びました。



相談に訪れた田尻小 PTA 広報委員 市民教授の古川稔さんが、

広報紙づくりの基本とレイアウトの仕方を。写真については、同じく市民教授の豊田正夫さんが、広報紙における写真の重要性や上手な撮り方などについて話しました。

参加者からは、「初めて広報を担当するので大変参考になった」「スポーツ写真がじょうずに撮れそう」「聞きたいことがまだまだいっぱい」などの感想が寄せられました。

このセミナーはシリーズで行っています。また「広報相談日」も設けていますので、気軽にご相談下さい。◎問い合わせ 百年塾サロン ☎23-9165

お年寄りと交流さかん みやた保育園



高齢者とのふれあいの機会を年間7~8回設け、一緒に豚汁を食べたり、動物園へ遠足、老人施設を訪ねるなど積極的に行っています。今回はそば打ちを体験しました。

市制施行60周年記念事業 コミュニティマップで日立の魅力再発見ウォーク

コミュニティ推進協議会では、市制施行60周年を記念して、これまでに策定した22学区コミュニティマップを活用して、日立の魅力再発見ウォークを開催します。

9月26日の水木学区を皮切りに全学区で11月20日までほぼ毎週末行う予定です。だれでも、どの学区にも参加できます。

各学区では自分たちの地域のよさを知ってもらうためのコースを設定し案内する人をつけます。参加者にはその学区のマップを差し上げます。



また、全学区のマップ集合版も販売します。

この事業は日立の資源や財産を多くの人に伝え、地域への愛着心を持つきっかけにする。また、地域文化に触れる機会、交流の場となることを目的に行うものです。

市民教授 あの人この人

- 99.4月~99.5月に登録された方(敬称略)
- 鶴田満枝 河原子町(ハワイアングス)
- 小泉守 川尻町(電気器具の手入れ)
- 谷口節郎 東成沢町(軽音

- 楽・ポピュラー音楽)■大町力雄 日高町(年金相談)
- 窪木敦子 桜川町(イタリア語)
- 板橋美千代 東茨城郡(ジャーマンポプリ)
- 石川美織 下深荻町(書道)
- 土井哲夫 西成沢町(少年少女・発明の基礎知識)
- 岩田茂

- 田尻町(将棋)■小泉歩 川尻町(ビデオ操作)
- 小泉照子 川尻町(家庭電気器具の手入れのしかた)
- 小浜一男 相田町(歴史・郷土史の話)
- 伊野啓子 かいあい町(造形教育)
- 長山とし子 多賀町(ユニセフ勉強会)
- 河野孝重 南高野町(ハーモニカ演

あなたへの応援歌 尺八で元気を奏でる

会社で尺八を趣味としていた仲間たちが定年後、同好会「五楽会」を結成。平均年齢は60歳後半。最高齢は94歳までの人たちが演奏を楽しんでいます。3年前からは琴のグループとの交流も始まり、年に数回老人福祉センター「はまぎく荘」などで合奏会を行っています。

流行歌やわらべ歌などの演奏は、デイサービスのお年寄りの人たちにとても喜ばれています。そうしたことが心の支えとなり自分自身のボケ防止にも役立ちます、と世話役の内田武雄さん。

演奏後に皆で飲むビールの旨さと、仲間と集うひとときの味わいはまた格別ようです。



尺八と琴の合同演奏中

シーズンを前に海岸清掃

海水浴シーズンを前にして、5月8日、地域などのボランティアが河原子海岸を清掃。生き生き百年塾、J-net(熟年研究会)のメンバーもこれに参加し、周辺の空き缶やビン、木片などのゴミ数百キロを拾い集めました。J-netの人たちは、今後も日立のまちをきれいにする運動に積極的に参加したいと話していました。

J-netのメンバーたち

行って見てマイタウン

久慈川サイクリングロード

久慈川河口に架かる赤い鉄橋の少し先から、金砂郷町まで延びている全長16キロの久慈川サイクリングロード。

河口付近の河原では、野球などを楽しむ人たちが、のんびり釣り糸を垂れる人たちの姿も見られます。この近くには無料の貸し自転車もあり、自転車の用意がなくてもだいじょうぶ。

きらめく川面や広がる緑を眺めながら、あなたも風を切って走ってみませんか。

- 長谷川順昭 西成沢町(仏性の開発)
- 斎藤融 田尻町(書道)
- 小林良弘 千石町(ビデオ撮影・編集)
- 小林公子 千石町(和紙ちぎり絵)
- 菊池信行 東多賀町(生涯学習)
- 問い合わせ 百年塾サロン ☎23-9165